

1. $0.5 \times 1.72 - 0.1928$ ヲ計算セヨ
 2. $(8 + \frac{8}{8} - 4) \div (24 - \frac{8}{8})$ ヲ計算セヨ
 3. 男工四人分ノ賃錢ト女工七人分ノ賃錢トハ相等シト云フ男工一人分ノ賃錢ヲ85錢トスレバ女工一人分ノ賃錢何程ナルカ
 4. 甲乙二人同時ニ同所ヲ出發シテ同方向ヨ向ヒ進行シタリ一時間ヨツキ甲ハ1里乙ハ1 $\frac{1}{2}$ 里ヨツキ歩ムトスレバニ時間半ノ後甲ハ乙ヨ何程後レシカ
- 第二回
1. $(23.4 \times 31 - 717.8) \div 8$
 2. $\{ \frac{1}{2} - (\frac{8}{8} + \frac{8}{8}) \}$ ヲ $\{ \frac{1}{2} - (\frac{8}{8} + \frac{8}{8}) \}$ ヲ割レ
 3. 甲ハ蜜蜂ヲ11個乙ハ28個ヲ所持セリト云フ甲乙蜜蜂ノ數ヲ等シクスルヨハ乙ハ甲ヨ幾個ヲ與フレバ可ナルカ
 4. 長サ若干尺ノ等ヲ以テ或池ノ深サヲ測ラントシテ初メ其ノ $\frac{1}{2}$ ヲ入レ尙次ヨ其殘 $\frac{1}{3}$ ヲ入レシヨ2尺殘レト云フ池ノ深サヲ問フ

川邊中學校之部

明治二十九年四月施行

○讀書科

四月四日施行

一、いたはる。かがし。やつれ。たかね。さなま。

右ノ意義ヲ問フ

二、輜重兵。摸範。供養。雛形。浪士。

右讀方意義ヲ問フ

三、率先して勤儉を行ふ。點滴石をうがつ。じぶんの身ばかりかばかつて。同情に富みたる人

四、慈善家ハミダリニ與ヘズ正シク與フ

蕃殖期ノ間保護セラル、鳥類ヲソノ間ニ捕フルトキハ罰ヲ受クベシ

右意義ヲ問フ

五、書取

つえ。えだ。あみ。つな。さら。ち。ガイチューラクジヨスルコトハノーカノツト

メネバナラヌコトデアリマス

單柱を施せるものを漢字になほせ

○作文科

- 一、次の口語を文語に改め
花がさく。花が咲いた。花はまたさかない。花がさいたら見に行かう。
- 二、次の文句に誤あらば正せ
私事例の壯健にて候は、御案じ下されまじく候
- 三、次の語句を口語に直せ
(イ) なんぞ約にたがへる (ロ) 傳へて今に美談とす
- 四、次の事項ヲ綴リテ文章トセヨ
飲料に供するものなり
古來より飲料に供せり
茶は貴賤ともに飲料に供せり
近來主要の輸出品となれり
生絲に亞げる輸出品となれり

○讀書科 (四月五日施行)

- 一、結構裝飾の精巧なること日光にもづらす
梅檀は二葉よりかうばし。がらすは人間快樂の父學問進歩の母ともいふべきなり。
外見を飾らすといへども粗野に流るゝことなし 右解釋
- 二、今日の雨にはぎもをばなもうなたれてうれへがほなる秋の夕暮 右歌の解釋
- 三、法隆寺。脆し。組板。警戒色。優勢。測候所。周旋。推薦。近江聖人。廢物利用。
(讀方解釋)
- 四、シ ン ハ シ ダ イ コ ヘ リ テ ケ ガ ニ ン ハ ダ ン ダ ン マ ス キ カ イ ノ ワ ル ク ナ ツ タ ト コ ロ ノ ツ
クロヒヲタノム
右——の所を熟語に改めよ

○習字科

好専門を出でず惡筆千里に傳ふ

○算術科 第一回 (四月四日施行)

- 1. $[185 - 5 \times \{23 + 19 - 4 \times (15 - 10)\}] \div 15$ ヲ計算セヨ
- 2. 或人所有金ノ $\frac{3}{5}$ ヲ費シ次ニ其殘リノ $\frac{2}{3}$ ヲ費シ、ニ殘金五圓トナレリ最初ノ所有金何

程ナリシカ

3. 新高山ハ一萬二千八百五十尺アリテ富士山ヨリモ八十間高ク富士山ハ白山ヨリモ千三十七米突高シトイフ白山ノ高サ何尺ナルカ
4. 音ガ空中ヲ傳ハル速サハ約ソ一秒間ニ三町一間五尺ナリトイフ二十九秒間ニハ何里何町何間何尺ス、ムカ

第二回 (四月五日施行)

1. $17 \times (1 - \frac{81}{16}) + (\frac{17}{16} + \frac{75}{16}) \div 18$ ノ計算セヨ
2. 八百七十五圓ヲ甲乙丙三人ニ分與スルニ甲ハ乙ヨリ五十圓多ク乙ハ丙ヨリ七十五圓少シト云フ各分ケ前幾何
3. 年十三ノ中學生徒ノ身長ハ平均百三十七.三「センチメートル」(或ハ「センチ」體量ハ三十二.三「キログラム」胸圍ハ六十六「センチメートル」ナリ之ヲ尺貫ニテアラハセ
4. 二十四人ニテ九日間ニナシ得ベキ仕事ヲ八日間ニテナサンニハ幾何人ヲ増スベキカ

鹿児島縣高等女學校之部

明治二十九年四月施行

○國語科

一、かくて海岸まったくしづまりゆけばこなたかなたの漁家の窓よりは燈火の光はの見えて沖の小島の松の上には満月の影涼し 右解釋せよ。

二、公使。定期船。實踐躬行。篤志。餘裕。交換。比較。裝飾。誤解。酋長。精巧。都鄙 右讀方並意義を問ふ

○作文科

一、旅行の樂

○習字科

祖先父母 舅姑兄弟

○算術科

1. $\{3284 \times 5,87 - (8932 + 2635,42)\} \div 9$
2. $5 \div \{24 - (\frac{7}{8} \times \frac{15}{16})\}$
3. 或書物ノ定價壹圓七拾五錢ノ一割五歩引キニ買フトキハ代價幾何ヲ拂フベキカ
4. 兩驛ノ間ニ電信柱ヲ建ラシニ其數 219 本ニシテ兩柱間ノ距離ハ 42 間 3 尺ナリト云フ此兩驛ノ距離何程ナルカ

5. 白米若干ヲ羅災貧民ニカシユ一人ヨツキテ升5合ヅ、トスレバ9升5合ヲマラ8升
ヅ、トスレバ3升2斗不足トスルハ貧民ノ數及米ノ量ヲ算出セヨ

○地理科

一、東京(新橋)より神戸まで旅行するに何鐵道によるか又其通過の縣廳所在地を順次に
列記すべし

二、鹿兒島の産地を擧げよ

三、左記の地名につきて知れることを記せ

イ、宇佐 ロ、赤穂 ハ、宇治 ニ、川中島 ホ、足尾

○歴史科

一、聖德太子(厩戸皇子)の御事業を問ふ

二、前九年の役とは如何

三、僧空海の傳を記せよ

市立鹿兒島商業學校之部

明治三十九年四月施行

豫科第一年入學試驗問題

○國語科

一、彩色彫刻悉く名工の手に成り結構裝飾共に精巧を極めたり

二、優勢。伶俐。鮮明。社寺。變態

三、イ、晝夜警戒の役をつとむ ロ、遊覧の客年中絶ゆることなし ハ、命を産と

戦ふ 以上本文ノママ寫シ漢文字ニハ凡テ傍訓ヲ付シ且全文ヲ解釋スベシ

○作文科 (一時間半)

一、凱旋を祝する文

○習字科 (一時間)

蓬生麻中不扶而直

○算術科

1. $\{(524 \div 4) + 2269\} \div (29 - 5)$

2. 鉛筆五百本ヲ若干人ニ分與セントスルヨ一人ヨツキ三十本宛トスレバ四十本不足ス
ベシ其人幾幾何

3. 酒若干石アリ之ヲ千五百圓ニテ買ヒコレヲ一石ニ付四圓安ク賣ルトキハ六百圓ノ損アリト云フ此酒一石ノ元價何程ナルカ

4. 成人其所有金ノ五分ノニテ費ストキハ其残り參百六拾圓ナリト云フ元ノ所有金幾何

○珠算

1.	7625372	2.	12585	3.	125 × 15 - 95 ÷ 5	4.	(123 + 467 - 372) × 12
	65665572		13855				
	25665572		15553				
	36665572		25855				
	575665572		18855				
	725665572		12855				
	256665572		1285				
	366665572						
	5756665572						
	7256665572						
	2566665572						
	3666665572						
	57566665572						
	72566665572						

鹿屋農學校之部

明治二十九年四月施行

○國語科

一、左ノ言語ヲ本字ニテ示セ

ゴメイワク。ソングイ。アイニク。シンセキ。ガイセンヲシユクス。チンセン。カンデヨীগキ。サネハンシヨ

二、左ニ讀方及講義ヲ附セ

刻苦勉強。御書狀披見仕候。運漕業。聯合共進會。足駄

三、左ノ文章ノ意味ヲ説キ明カセ

- (イ) 義經執ル所ノ弓ヲ波上ニ懸ス
- (ロ) 今や陽春暖和の候山野の雪既に消え軟風徐に芳香を齎らし來れり

○算術科

1. 次ノ式ヲ計算セヨ (58-24) + 7 × 8 ÷ 28
2. 毎月學資金五圓九拾五錢ヲ受ケ毎年休業一ヶ月分ヲ除キ三年ノ支給高ニ年利五分ノ電利ヲ附シ五ヶ年ノ後返却セントス其總額幾何
3. 東倉ニ百二十俵西倉ニ九十八俵ノ米ヲ積ミテ此二倉ノ俵數ヲ等シクセソハ東倉ヨリ西倉ニ幾何ヲ送ルベキヤ
4. 或數ノ四分ノ三ハ其數ノ七分ノ二ヨリ二十六多シ或數トハ如何
5. 或仕事ヲナスニ甲一人ニテハ乙丙二人共ニ働クトキノ二倍ノ時間又乙一人ニテハ甲丙二人共ニ働クトキノ五倍ノ時間ヲ費シ三人共ニ働クトキノ此仕事ヲ七日ヨラ仕上

グランドナー人コラン幾田ヨウ生ヒジンキヤ

○作文科

我村ノ記事

農學校入學ノ手續を問合する文

答案ハ毛筆ヲ以テ書スベシ

○理科試問

- 一、植物ノ生長ノ要件ハ何々カ
- 二、体温ノ發生ノ原因ヲ記セ
- 三、植物ノ類化作用ヲ説明セヨ
- 四、人ノ血液ノ循環ノ必要ナル理由ヲ問フ
- 五、次ニ學ブル物質ヲ熱ノ良導體ト不良導體トニ區別スベシ
硝子。毛布。木片。絹。金屬

三十九年度

入學試驗算術問題答解

師範學校之部

- 1. 七升 解. 總賣價 = $26 + 2 = 28$ 圓ナルコトニ總買米 = $65 \times 28 = 182$ 升
∴ 1圓 = 對スル原相場 = $182 \div 26 = 7$ 升
- 2. 貳拾五錢四厘餘 解. 炭 48 俵ノ價 = $(11.52 \div 34) \times 48 = 23.04$ 圓ハ薪ノ價ナ
リ依テ薪一束ノ價 = $21.6 \div 85 = 25.4$ 錢
- 3. 二丈四尺 解. ニツ折 = シテ妹ノ分ハ $1 - \frac{5}{8} = \frac{3}{8}$ 故ニニツ折ノ長ノ $\frac{5}{8} - \frac{3}{8} = \frac{2}{8}$ ハ
3尺 = 相當スベシ依テニツ折ノ長ハ $3 \div \frac{2}{8} = 12$ ∴ 全長 = $12 \div \frac{1}{4} = 24$ 尺
- 4. 甲四拾圓, 乙參拾五圓 解. 分數(40)
- 5. 二百三十七町四反八畝四步四合餘 解. 分數(23)
- 6. 13 7. 25853761248
- 8. 240.084 9. 50685.8812

10. 513 11. 四百九拾參圓

鹿兒島第一中學校之部

- 1. 7.26 2. 1 $\frac{1}{2}$
- 3. 十六坪九合餘 4. 十一人 解. 賭等(30)
- 5. 七拾五錢, 參拾錢 解. 分數(64)

鹿兒島第二中學校之部

- 1. 甲百三 $\frac{1}{3}$ 分餘重シ 2. 三日 解. 第一篇(182)
- 3. 2.6470 4. 九十四 解. 整(59)
- 5. 138

川内中學校之部

- 1. 0.1 2. 三十二日
- 3. 二百五十八 4. (ア) 0.2667 (カ) 3.1429
- 第二回

- 1. 六十三里三十五町四十二間二尺
- 2. 甲 拾七圓貳拾五錢 乙 拾參圓八拾錢 丙 拾壹圓五拾錢
- 3. 九十三哩ト三分ノ一 解. 諸(31)
- 4. 127 $\frac{1}{4}$

加治木中學校之部

- 1. 0.6677 2. 4
- 3. 貳拾錢 解. 第一編(19) 4. 半里
- 第二回

- 1. 0.95 2. 1 $\frac{1}{2}$
- 3. 六個 4. 一丈六尺 解. 分數(68)

川邊中學校之部

- 1. 5 2. 百圓 解. 分數(68)
- 3. 8947.9尺
- 4. 二里十五町五十二間一尺 解. 諸(12)

第二回

1. 3
2. 甲 300圓, 乙 250圓, 丙 325圓
3. 身長四尺五寸三分九毛, 胸圍二尺一寸七分八厘, 體量八貫五百八十六分七厘
4. 三人

高等女學校之部

1. 823.79 2. 1
 3. 壹圓四拾八錢八厘弱
 4. 四里十町二十五間 解. 第一編(84)
 5. 二百五十四人, 二十石 解. 第一編(72)
- 商業學校之部
1. 100 2. 十八人
 3. 拾圓 解. 第一編(148)
 4. 六百圓 解. 分數(63)

農學校之部

1. 644 2. 貳百五拾圓六拾錢強
3. 十一俵 4. 五十六
5. 甲 二十一日, 乙 四十二日, 丙 十四日
解. 乙丙二人ヲ爲ス日數ヲ1トスレバ甲一人ヲ爲ス日數=2ナルベシ, サレバ甲一日ノ仕事= $\frac{1}{2}$ =シテ三人一日ノ仕事= $1+\frac{1}{2}=\frac{3}{2}$ 然ルニ三人ガ一日ヲナス仕事ハ實際ヲナリ故ニ甲一日ノ仕事= $(\frac{1}{2} \div \frac{3}{2}) \times 4 = \frac{2}{3}$ 同様ニ又甲丙二人ヲ爲ス日數ヲ1トスレバ乙一人ヲ爲ス日數=5ナルユヘ乙一日ノ仕事= $\frac{1}{5}$ ニシテ三人一日ノ仕事= $1+\frac{1}{5}=\frac{6}{5}$ 故ニ乙實際ノ一日ノ仕事= $(\frac{2}{3} \div \frac{6}{5}) \times 4 = \frac{4}{3}$ ニシテ丙一日ノ仕事= $\frac{4}{3} - (\frac{2}{3} + \frac{4}{3}) = \frac{1}{3}$ ナルベシ,
依テ所要ノ日數ハ甲= $1 \div \frac{2}{3} = \frac{3}{2} = 21$ 日 乙= $1 \div \frac{1}{5} = 5$ 日 丙= $1 \div \frac{1}{3} = 3$ 日ナリ

鹿兒島縣各種學校

入學試驗問題集終

不許複製

印刷所 積善館印刷所

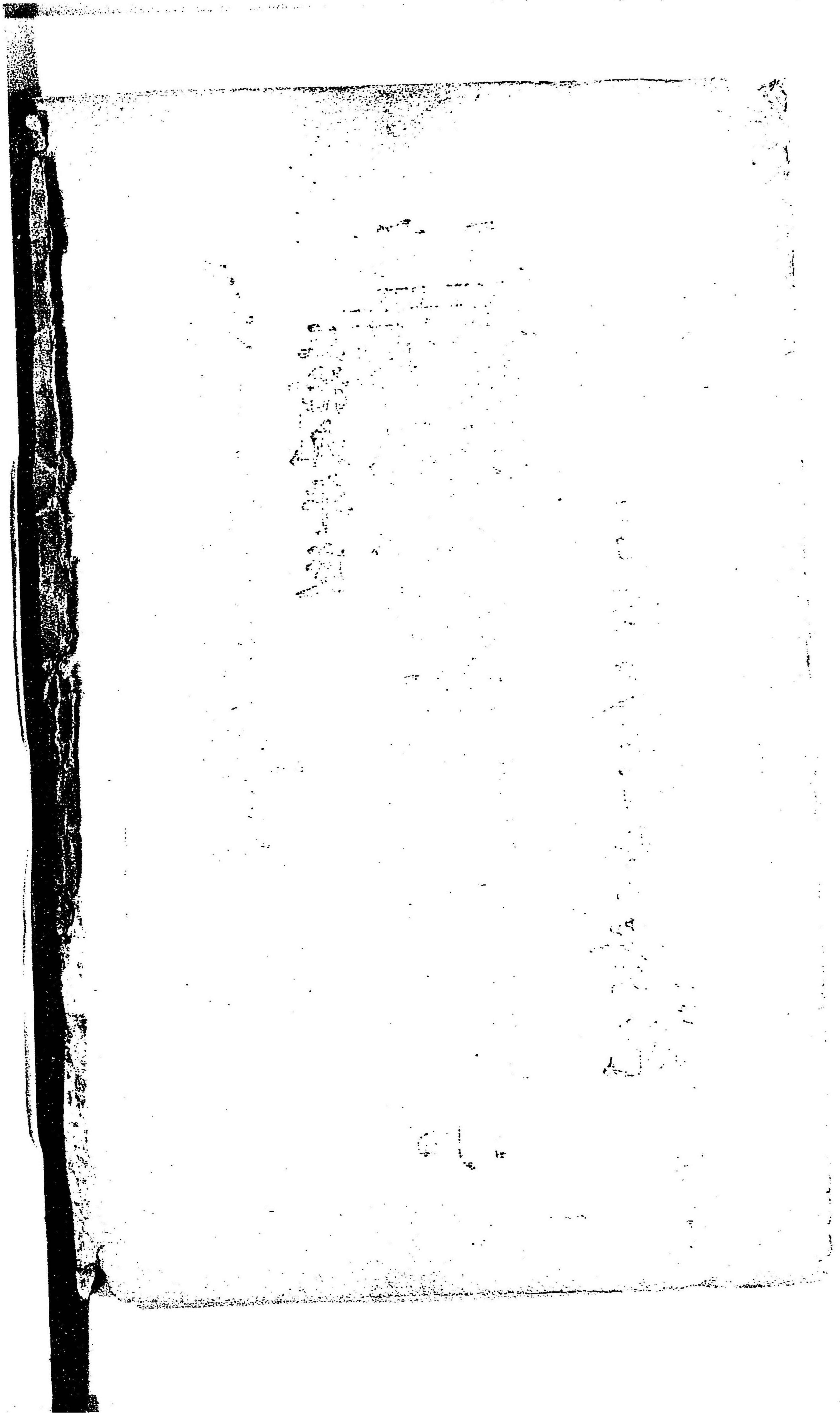
大阪市西區阿波座二番町一番地

發印
行刷
兼者
吉田幸兵衛

鹿兒島市中町

編纂者 箕田岩太郎

明治四十年二月五日發行
明治四十年二月一日印刷



養田岩太郎編著

三拾九年度

鹿兒島縣
各種學校
入學試驗問題集

吉田文弁堂發兌

252
734